# 「東日本大震災後、兵庫県に避難された方の健康相談会」を実施しました

兵庫県民主医療機関連合会では震災避難者支援として実行委員会を組織し、春休み期間中に「東日本大震災後、兵庫県に避難された方の健康相談会」を呼びかけました。4医療機関で実施し、12家族（福島県2、茨城県1、千葉県2、神奈川県1、東京都6）から32人の相談を受けました。それぞれ約1時間のお話を伺いました。お話しされたことで、自らも前に進もうとされていました。

この放射線の健康被害への取り組みは、長期にわたるものであり、今後私たち医療従事者が実態の把握や健康管理など、相談者の訴えに耳を傾けながら末永くかかわっていきたいと思います。

相談会で出された声

「甲状腺の異常や体調の変化があり検査をしてほしい。」
「食品、給食への不安があり、内部被曝が心配だ。」
「政府の情報隠蔽、後出しばかりで信用できない。」
「とにかく、子供を守りたい。今後出るかもしれない健康被害に対して今の状態を知りたい。」
「兵庫県が瓦礫を受け入れるようになったら、心配だ。」
「被ばくに関して不安があってもきちっと話を聞いてくれる医療機関は少なかったけど、ここで話せて気が楽になった。整理がついた。」…

実施内容⇒

全体で対応した職員は３２名
保育ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱは５名のご協力を頂きました。

| 実施日<br>場所 | ご相談者 |
|---|---|
| 2012年3月24日（土）14時～16時<br>神戸協同病院（神戸市長田区） | ２組（６名） |
| 2012年3月29日（木）15時～16時30分<br>良元診療所（宝塚市） | ２組（４名） |
| 2012年3月29日（木）15時～16時<br>共立病院（姫路市） | １組（２名） |
| 2012年4月1日（日）9時～12時30分<br>東神戸病院（神戸市東灘区） | ７組（２０名） |

2012年4月26日
兵庫県民主医療機関連合会
避難者支援チーム実行委員会
松本理花